

2014年薬学部第3問

3 $\triangle OAB$ において、 $OA = 1$ 、 $OB = 2$ 、 $\angle AOB = \theta$ とする。 $\angle AOB$ の二等分線と辺 AB との交点を C とする。次の にあてはまる数または式を記入せよ。ただし、 ク \sim サ には整数を記入しなさい。

(1) \vec{OC} を \vec{OA} と \vec{OB} を用いて表すと、

$$\vec{OC} = \text{ア} \vec{OA} + \text{イ} \vec{OB}$$

となる。

(2) 直線 OC 上に点 P をとり、さらに点 P が辺 AB の垂直二等分線上にあるとき、 \vec{OP} を \vec{OA} 、 \vec{OB} および $\cos \theta$ を用いて表すと、

$$\vec{OP} = \text{ウ} \vec{OA} + \text{エ} \vec{OB}$$

となる。このとき、 $OC : CP = 3 : 1$ となるならば、 $\cos \theta = \text{オ}$ である。

(3) 辺 OB 上に点 D を $OD : DB = 1 : 3$ となるようにとる。線分 AD と線分 OC の交点を Q とし、 \vec{OQ} を \vec{OA} と \vec{OB} を用いて表すと、

$$\vec{OQ} = \text{カ} \vec{OA} + \text{キ} \vec{OB}$$

となる。このとき、 $\triangle OAQ$ 、 $\triangle QAC$ 、 $\triangle OQD$ および四角形 $QCBD$ の面積をそれぞれ、 S_1 、 S_2 、 S_3 、 S_4 とすると、 $S_1 : S_2 : S_3 : S_4 = \text{ク} : \text{ケ} : \text{コ} : \text{サ}$ となる。